

宮城県感染症発生動向調査情報

令和元年9月12日発行

2019.9.2～2019.9.8 ー第36週ー

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾病	保健所							患者数	宮城県(含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第33週	第34週	第35週	第36週	
水痘	1 0.25		3 0.60			1 0.20		10 0.37	15 0.26	1,044					
流行性耳下腺炎	2 0.50	1 0.10			1 0.33			4 0.15	8 0.14	190					
感染性胃腸炎	7 1.75	21 2.10	7 1.40	9 4.50	6 2.00	8 1.60		108 4.00	166 2.86	10,985	◎	◎	-	◎	◎
手足口病	24 6.00	51 5.10	37 7.40	21 10.50	23 7.67	56 11.20	34 17.00	138 5.11	384 6.62	8,694	◎	◎	-	◎	◎
伝染性紅斑	4 1.00	4 0.40	3 0.60			16 3.20	1 0.50	2 0.07	30 0.52	2,771				○	○
突発性発しん	3 0.75	5 0.50	6 1.20	2 1.00	2 0.67	2 0.40	2 1.00	12 0.44	34 0.59	1,023	レ				○
ヘルパンギーナ	1 0.25	7 0.70	6 1.20	12 6.00	17 5.67	4 0.80	1 0.50	41 1.52	89 1.53	1,243	◎	◎	-	◎	◎
インフルエンザ	1 0.14		1 0.13		1 0.20	27 3.38		9 0.20	39 0.41	30,462					○
咽頭結膜熱			1 0.20		2 0.67	4 0.80		7 0.26	14 0.24	579					
流行性角結膜炎	1 1.00	2 0.67						2 0.33	5 0.42	112					
急性出血性結膜炎									0 0.00	4					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24 6.00	15 1.50	4 0.80		5 1.67	48 9.60		45 1.67	141 2.43	6,508	◎	◎	-	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	2					
無菌性髄膜炎									0 0.00	2					
マイコプラズマ肺炎				4 4.00			2 2.00	3 0.60	9 0.75	141					
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0					
RSウイルス感染症	17 4.25	16 1.60	4 0.80	13 6.50	1 0.33	2 0.40	3 1.50	95 3.52	151 2.60	1,709	○	○	-	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	32					
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		1	1					4						
	川崎病								3						
	不明発しん症								9						

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告) 2例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

石巻管内 男性1名
塩釜管内 男性2名
仙南管内 男性1名
仙台管内 男性1名、女性1名

3類感染症: 細菌性赤痢

仙台管内 女性1名(推定感染地域: 国外)
腸管出血性大腸菌感染症(O26)
塩釜管内 男性1名、男児1名^{※1}
腸管出血性大腸菌感染症(O121)
塩釜管内 男性1名

4類感染症: レジオネラ症

登米管内 男性1名
E型肝炎
仙台管内 男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性1名(第35週)
ウイルス性肝炎
仙台管内 女性1名

カルバペネム耐性腸内細菌感染症
登米管内 男性1名
(*Klebsiella(Enterobacter) aerogenes*)^{※2}
仙台管内 男性1名
(*Klebsiella(Enterobacter) aerogenes*)^{※2}

侵襲性インフルエンザ菌感染症
仙台管内 女性1名

百日咳
石巻管内 女性1名(第35週)
仙台管内 男性1名、女性1名

※1 男児は6歳未満

※2 *Enterobacter aerogenes* は2017年に *Klebsiella aerogenes* に学名変更したため、旧名称を併記した。

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[手足口病]
すべての管内で警報レベルを継続中です。
[伝染性紅斑]
石巻管内で警報レベルを継続中です。
[ヘルパンギーナ]
栗原、登米管内で警報レベルを継続中です。
[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]
石巻管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

腸管出血性大腸菌感染症患者より
塩釜管内 第36週採取分 O26 2件
ヘルパンギーナ患者より
大崎管内 第35週採取分 コクサッキーウイルスA2型 1件
第35週採取分 コクサッキーウイルスA6型 2件
その他胃腸炎患者より
大崎管内 第35週採取分 ヒトパレコウイルス1型 3件
第35週採取分 コクサッキーウイルスA6型 4件
第35週採取分 腸管凝集付着性大腸菌 2件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定	第34週採取分	第35週採取分
	第33週採取分	(8.19～8.25)	(8.26～9.1)
RSウイルス	3件	4件	4件
アデノウイルス	0件	1件	0件
ライノウイルス	0件	0件	1件
サイトメガロウイルス	0件	1件	0件

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

今週(第36週)は、石巻で集団感染の報告があったほか、先週まで患者報告のなかった仙南・大崎・登米管内からも患者報告がありました。県全体での患者報告数は多くありませんが、感染拡大に注意が必要です。手洗いの励行、マスクの着用など、個々で可能な感染予防対策に努めてください。また、インフルエンザの症状が疑われる場合は、医療機関を早めに受診するよう心がけましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

